



私たちは、いま議会改革に取り組んでいます



賀正

文京区議会議場にて撮影

賀詞：名取顕一議長筆「賀正」

森	名	市	松	岡	前	渡	山	西	金	萬
取	村	丸	崎	田	辺	本	村	子	立	
顕	やす	昌	義	く	雅	一		てる	幹	
守	とし	史	顕	ひろ	史	仁	修	よし	夫	

佐	田	白	若	渡	品	宮	高	浅	国	島
藤	中	石	井	辺	田	崎	山	田	元	
ご	とし	英	宣	智	ひ	文	泰	保	久	雅
う	しか	行	一	子	で	雄	三	雄	美	夫
い	ね								子	

橋	海	山	田	海	松	上	田	関	板	藤
本	老	田	中	津	下	田	中	川	倉	原
直	敬	ひ	香	敦	純	ゆ	和	け	美	美
和	子	ろ	澄	子	子	き	子	さ	千	佐
		こ				こ		子	代	子

幸多き一年でありますように

あけましておめでとうございます。文京区議会を代表いたしまして、新年のご挨拶を申し上げます。

区民の皆様におかれましては、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より区議会の活動に対し、深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私たちが区議会は、この一年間、区民の皆様の付託と期待に応えるべく様々な活動を行ってまいりました。その一例をご紹介しますと、旅館業法の適正な運営を図るため、「文京区旅館業に係る計画及び適正な管理運営に関する条例」を全議員で提案し、成立させました。これは、民泊営業を目的とする事業者が旅館業法の改正による規制緩和から安易に旅館・ホテル事業に乗り出すことを防ぐために、開業手続きを厳格化することにより、区民の皆様の良好な生活環境の確保を図ったものでございます。

さて、平成最後の年明けを迎えましたが、平成時代の区政を振り返りますと、シビックセンターの落成、介護保険制度の導入、

地方自治法改正による都区制度改革、自治基本条例制定を始め、区民生活にも大きく関わる数多くの出来事がございましたが、区議会といたしましても、その都度熱心な議論を重ねてまいりました。さらに、通年議会の導入や本会議のインターネット中継を始め、区民に開かれた議会を目指し、議会改革に取り組んでまいりました。

地方自治体の権限や責任が拡大する中で、二元代表制の一翼を担う区議会の果たすべき役割はますます重要になってまいります。区議会といたしましては、これからも区民の皆様の声に真摯に耳を傾け、皆様の意思を区政に反映させ、区民福祉の向上と区政発展のために誠心誠意努めてまいります。

早いもので、私たちの四年間の任期もあと数か月で満了を迎えますが、区民の皆様には引き続き区議会へのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年が皆様にとって喜びにあふれる年になりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

新年のご挨拶



文京区議会議長
名取 顕一



文京区議会副議長
田中 和子

文京区自転車駐車場条例の一部を改正する条例などを可決

今定例議会では、区長提出の合計16議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、議員提出の意見書3件及び委員会提出の意見書1件を可決しました。

11月定例議会

議会期間 11月15日から12月6日までの22日間

本会議第1日(11月15日)

*議員提出の1議案、区長提出の14議案及び請願8件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。そのうち、工

事請負契約の4議案については、文教委員会を即日開催して審査し、委員会の決定どおり可決しました。

本会議第2日(11月20日)

*代表質問(自民党、未来、日本共産党……3面掲載)

本会議第3日(11月21日)

*代表質問(公明党、永久の会、自民党……3面掲載)

本会議第4日(11月22日)

*代表質問(未来、日本共産党……3面掲載)

11月26日・12月4日

*特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。……(4面掲載)

本会議第5日(12月6日)

*議員提出の意見書3件を可決しました。

*委員会提出の意見書1件を可決しました。

*議員提出の条例1件を否決しました。

*区長提出の10議案を付託委員会

の決定を可決しました。

*区長提出の追加2議案の審査を建設委員会に付託し、委員会の決定を可決しました。

審議した案件

区長提出案件

条例……4件(可決)

事件……12件(可決)

議員提出案件

条例……1件(否決)

意見書……3件(可決)

委員会提出案件

意見書……1件(可決)

請願……10件(採択3件)

(10件の内訳は、今定例議会付託分8件、継続審査分2件)

請願

は継続審査分(は付託委員会採択となったもの)

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について

意見書の提出に関する請願

(総務区民)

(他に同趣旨の請願1件)

まちづくり推進要綱等の見直しと区民主体のまちづくり

支援策の充実を求める請願

(建設)

不採択となったもの

場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願

(総務区民)

消費税率10%への増税中止

減税を求める請願

(総務区民)

特別養護老人ホーム等高齢者施設及び住まいの確保に関する請願

5項(厚生)

建築紛争の予防と調整に関する請願

(建設)

まちづくり条例に関する研

究会創設を求める請願

(建設)

政務活動費収支報告書一覧

書類(領収書も含む)、政

務活動費を充当した活動を

報告する政務活動報告書等

のインターネット上のホー

ムページでの公開に関する

請願

(議会運営)

継続となったもの

同性カップルのパートナー

シップを公的に認証する制

度の導入に関する請願

(総務区民)

特別養護老人ホーム等高齢

者施設及び住まいの確保に

関する請願

1項・3項(厚生)

※取下げとなったもの

区民主体のまちづくりを初

期段階から支援する仕組み

に関する請願

(建設)

可決した意見書

3件

住民票の除票及び戸籍の附

票の除票の保存期間の延長

を求める意見書

内閣総理大臣、総務大臣、

法務大臣、農林水産大臣、国

土交通大臣、衆議院議長、参

議院議長宛て

をを求める意見書

義援金差押禁止法の恒久化

内閣総理大臣、内閣官房長官

衆議院議長、参議院議長宛て

障害者差別解消法に基づく

高次脳機能障害への合理的配

平成31年2月定例議会日程

Table with 4 columns: 月日, 曜日, 会議名, 月日, 曜日, 会議名. It lists the schedule for the February 2019 regular session, including dates like 2月8日, 12日, 13日, 14日, 18日, 19日, 21日, 22日, 25日 and meeting names like 議会運営委員会, 本会議(付託), 本会議(一般質問), etc.

平成30年11月定例議会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

○賛成 ×反対 ()は、議長を除く出席議員数

Large table showing the results of council decisions for the November 2018 regular session. It includes columns for '付託委員会', '議案番号', '議案名', and '結果'. It is divided into sections for '区長提出議案', '議員提出議案', and '委員会提出議案'. Specific items include amendments to bicycle parking regulations and various council-related proposals.

審議した主な案件(要旨)

区長提出案件
◎文京区自転車駐車場条例の一部を改正する条例
一時利用制自転車駐車場として、後楽園駅前自転車駐車場を新設するとともに、定期利用制自転車駐車場として設置している駕籠町公園前自転車駐車場を廃止するものです。
◎文京区立誠之小学校改築その他工事請負契約
誠之小学校を改築するための工事請負契約を締結するものです。
※全ての議案は、左記の「議案に対する議決結果と各会派の賛否」に掲載しています。

右記のQRコードから各ホームページがご覧いただけます。

●本会議代表質問インターネット中継



●議案の審議結果



●請願の審議結果



代表質問(要旨)



自民党 田中としかね

がけ整備資金助成事業の在り方について

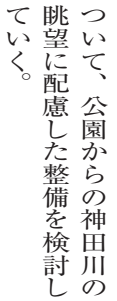
問 坂のまち文京区にとって、傾斜地は景観上優れた資源であるが、土砂災害の危険が伴う。土砂災害警戒区域の指定だけでなく、強靱化する責任も果たすべきで、本事業の在り方も見直すことになると考えるが、見解を伺う。

神田川沿い、整備について

問 文京区緑の基本計画に示された理念を具体化するため、お茶の水橋から水道橋にかけての神田川沿いと元町公園の再整備、本郷給水所公苑とのネットワークづくり、都や国との連携協力を進め、一体的な整備に向けた働き掛けができないか、伺う。



区長 23区内でも水辺の賑わい創出が加速している現状を踏まえ、他区の動向も注視し、神田川沿いの一体的な整備については、研究していく。また、再整備予定の元町公園に



自民党 山田ひろこ

子どもの体力づくりについて

問 体力づくりには、子どもの頃から体を動かす習慣を持つことが大切である。子どもが、一人でも遊びたい時に体を動かせる仕掛けとして、現在ボールの使える公園に壁当ての出来る壁や、バスケットゴールの整備を要望する。

東京2020大会ボランティア

問 大会ボランティアは、活動日数、時間、年齢条件により、応募できない方がいる。区独自の事業で、一人でも多くの方が参加できる機会をつくらんとともに、達成感や心の育成につながるよう、「文京お手伝いし隊員」という名で、児童にも区独自のイベントの中で簡単なお手伝いができるように要望する。

区長 「文京スポーツボランティア」 「文の京まちなか観光案内人」等の事業を活用し、大会に携われるよう検討している。また、小・中学生についても「簡単なお手伝い」等の機会づくりを進めていく。

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。



未来 宮崎 文雄

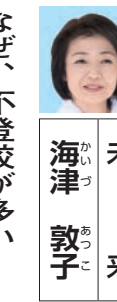
高齢者への薬の副作用の啓発について

問 処方箋により薬局で出される「調剤医療費」は、65歳を過ぎると1年間で14万円近くになる。薬をたくさん飲んでいられる高齢者に起きやすい副作用について、区はどのような方法で啓発しているか。

他と均衡を欠いた利用料

問 一時預かりの保育利用料は他自治体はおおむね一時間500円。文京区は800円。利用料金の見直しが必要、伺う。

性教育(中学校)の実施状況調査結果について 問 東京都教育委員会により都内62校の中学校に実施された調査結果によると、「生徒は正しい性知識を身に付けていると思う」は52%、「思わない」は47%であるが、区の見解を伺う。



未来 海津 敦子

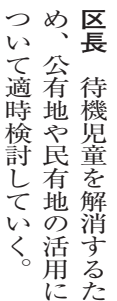
なぜ、不登校が多い

問 区立中学校の不登校の出現率は、国、都に比べて高く約1割が不登校となっている。中学校もある。その要因をどう分析しているか、伺う。

区立保育園の増設を

問 小規模保育所や家庭的保育事業に頼らず、公有地ももちろん民有地も活用しながら区立保育園の増設で待機児童解消を進めるべきだが、伺う。

区長 待機児童を解消するため、公有地や民有地の活用について適時検討していく。また、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、私立認可保育所の整備を中心に進めていくこととしており、区立保育園の設置は考えていない。



日本共産党 板倉美千代

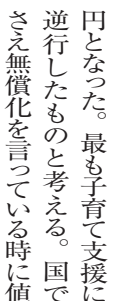
擁壁、がけ改修等の工事費助成について

問 新宿区では、今年9月から擁壁、がけの崩落・転倒からの安全性の確保や耐震化を進めるため、助成対象、助成金額を拡充した。

子育て応援メールマガジンの活用について

問 子育て応援メールマガジンについて、災害時の情報伝達の側面から、また、登録を増やす取組としてLINE版の導入を求めるが、いかがか。

区長 利用者アンケートで意向を確認しつつ、他自治体の導入状況、委託事業者へのヒアリング等を通じ、それぞれ



日本共産党 国府田久美子

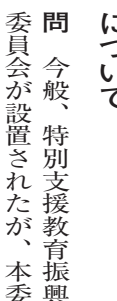
液体ミルクの導入について

問 大塚・湯島・本郷・白山・千石など、空白地域の路線拡充を最優先にし、さらに、逆回りや15分間隔など、区民の足と観光施策に生かすため拡充すべき。観光資源の紹介や高齢者、障害者、妊産婦への無料バスを発行することも求める。

小学校学校選択制について

問 区立小学校の通学区域をより柔軟に解釈し、行政が対応可能な限り、各家庭が自由に学校を選ぶ自由選択制について、実現の可能性を伺う。

区長 近年の年少人口の増加の影響により、仮に選択制を導入しても、他の通学区域からの児童をほとんど受け入れることができず、制度として機能しないことが想定されるため、当面は、現行の制度で運用していく。



未来 高野 隆

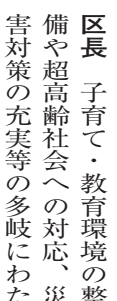
特別支援教育振興委員会について

問 今般、特別支援教育振興委員会が設置されたが、本委員会を始めとする、特別支援学級の開設に向けての取組状況と今後の予定、また、教育委員会の今後の方針を伺う。

予算編成について

問 多様化する行政需要に応えつつ、将来への十分な投資を進め、やり残した仕事のないよう、平成の世の最後になさわしい堂々たる予算編成を望むが、区長の決意を伺う。

区長 子育て・教育環境の整備や超高齢社会への対応、災害対策の充実等の多岐にわたる行政需要に対し、スピード感を持って全力で取り組んでいく。今後も一層の創意工夫を凝らし、効率的・効果的に質の高いサービスを提供するための予算を編成していく。



未来 高野 隆

重すぎる通学カバン

問 保護者や生徒自身から、通学カバンが重すぎるとの切実な声がある。重い辞書や副教材については、学校に置いておいてよいという柔軟な運用を検討してはどうか、伺う。

予算編成について

問 多様化する行政需要に応えつつ、将来への十分な投資を進め、やり残した仕事のないよう、平成の世の最後になさわしい堂々たる予算編成を望むが、区長の決意を伺う。

区長 子育て・教育環境の整備や超高齢社会への対応、災害対策の充実等の多岐にわたる行政需要に対し、スピード感を持って全力で取り組んでいく。今後も一層の創意工夫を凝らし、効率的・効果的に質の高いサービスを提供するための予算を編成していく。

委員会活動

常任委員会

総務区民

厚生

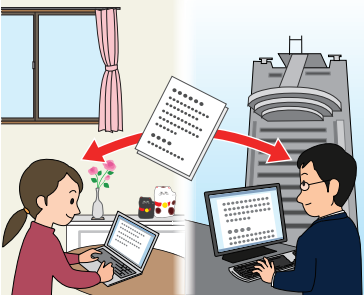
建設

●は、審査の過程で出された主な意見・要望です。

12月4日 報告事項6件
報告に対する主な意見等

●平成30年度基本構想進行管理に当たっては、基本構想実施計画の項目について、アウトプット(事業量)と併せ、中間アウトカム(各分野が具体的に目指すべき状態)に基づく評価が行われた。今後は、重点施策で掲げる事業にこの評価を関連付けて、常にアウトカムを意識した事業の見直しを行うよう努めること。

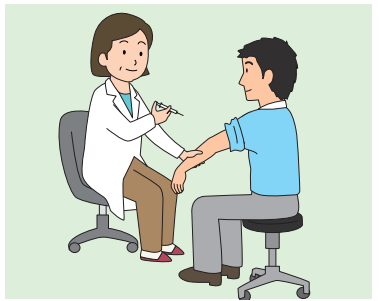
●平成31年度重点施策のうち、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進に関する施策については、気運醸成やホストタウン関連事業だけでなく、区内の優れたものを紹介する観光事業や産業振興等にもつなげ、大会終了後もレガシーとしてその効果が残る取組とすること。
●文京区ICT推進ビジョンの素案がまとめられた。今後、定型的な事務処理の自動化や電子申請の拡充等を検討する際には、電子化による長所と短所をしっかりと見極めた上で、行政の効率化と住民サービスの向上につながるものとする。



11月30日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

●文京区の風しん発生状況については、風しんの主たる感染経路が飛沫感染であることや、抗体検査の重要性等、区民が風しんの正しい知識を得られるように、対面で相談ができる機会の創出や、メールマガジンによる注意喚起等の手法も検討していくこと。

また、来年度の重点施策として、30歳代から50歳代までの男性を対象に抗体検査と抗体価が低い方への予防接種の費用が全額助成される。この世代の男性は、予防接種制度の変遷により、風しんの抗体価が低い傾向にあるため、風しんのまん延防止に向けて、こうした事業の周知も積極的に行っていくこと。



(2)その他の主な意見等

●平成31年度重点施策に選定された肺がん検診の実施については、呼吸器専門の医師が二重読影をするという形で検診機関への委託を予定している。区民の検診結果に対する信頼を高めるため、適切な精度管理の下で検診を行っているか、区は体制等の検証について万全を期すこと。

12月3日 報告事項4件
12月6日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

●後楽園駅前自転車駐車場の設置によって、放置自転車の減少が期待できる半面、歩道幅員が狭くなるのが課題となるため、駐車する角度を調整して幅員を確保するなど、歩行者の安全を十分確保していくこと。

●文京区無電柱化推進計画(素案)について、実際の整備を行うに当たっては、技術開発の動向を注視し、コスト削減に努めながら、少しでも工期を短縮できるよう努めること。

また、国道や都道についても、情報を共有しながら、早期に整備できるように要望していくこと。

●文京区生物多様性地域戦略(素案)について、緑のカーテンや手づくりビオトープ(動植物の生息場所)などの身近な緑を増やす取組を啓発していくことで、区全体の生物多様性を保全していくこと。



文教

11月15日 報告事項8件
11月29日 報告事項8件

報告に対する主な意見等
●認可保育所等の開設について、園の増加によって、巡回指導のレベルを落とさぬよう、指導者の人員体制も含め、保育の質の確保に引き続き努めること。

また、今後の開設に当たっては、地域に受け入れられるよう、地域の理解とつながりを深めていくこと。

●29年度における児童・生徒の問題行動・不登校等の実態について、不登校の児童・生徒数の状況をしっかりと分析し、学校での取組という部分も非常に重要になってくることから、不登校予防対策の強化を検討していくこと。

議会運営委員会

11月15日・28日、12月6日に開催しました。
【主な協議事項】
・議員提出議案について
・30年度議会図書購入計画(下半期)について

特別委員会

自治制度・行財政システム調査

11月26日 研究会の開催
「地方公会計制度の活用について」をテーマに、総務省自治財政局財務調査課公会計係長の吉井克之氏を講師に迎え、研究会を開催した。

地方公会計制度の概要や、制度を巡る最新の国の動向についての説明を受けた。また、予算編成や行政評価、公共施設の適正管理等にこの制度を活用している他自治体の事例についても紹介を受け、活発な質疑を行った。

●(仮称)児童相談所基本計画(素案)における84名の人員配置については、財源の問題も含め、しっかりとした施設運営ができるよう確保していくこと。

また、引き続き、区民へ児童相談所の必要性をしっかりと周知していくこと。



が年々増加している現状を踏まえ、多言語化に向けた取組や支援を進めていく必要がある。生活習慣や文化等の違いにより、災害時に外国人が不安や困難を抱えることのないよう、様々なケースを想定した多言語対応の訓練を、災害時専門ボランティアの協力のもとに実施していくこと。

また、避難所開設キットについても、外国語表記の掲示物を導入するなど、多言語化に対応した仕様に順次改めること。

●今夏開催された防災フェスタでは、防災サッカークラブや防災落語など、子どもから大人まで楽しみながら学べる企画が好評であった。災害時への備えとして、日頃から防災に関心をもち、繰り返し訓練に参加することが重要であるため、今後も趣向を凝らしたプログラムを実施することで、区民の防災意識の啓発に努めること。

地域包括ケアシステム調査

地域福祉コーディネーター

11月27日 報告事項1件
(1)研究会の開催
「文京区の商店街施策について考える」をテーマに、中小企業庁「新たな商店街政策の在り方検討会」委員の新雅史氏を講師に迎え、研究会を開催した。

商業統計から見た文京区と他区の比較、商業空間の変化、商店街を利用する家族形態の変容等、商店街を取り巻く状況に対する様々な角度からの分析、そして、それを基に、文京区の特徴をどのようにこれからの商店街施策に生かしていくかについての講義を受け、活発な質疑を行った。



を開催した。
地域福祉・生活支援コーディネーター配置の経緯と役割を始め、個別支援・地域支援の実践事例、通いの事業場「かよいくの」の活動実績等を分析し、可視化・効果測定した結果報告等についての講義を受け、活発な質疑を行った。



●「いだてんプロジェクト」の実施については、事業を進めていく中で、区民が参画する機会を作り、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成へとつなげていくこと。

また、本区の特長魅力を全国に発信するという本事業の目的を達成するために、ドラマを活用した花の五大まつり等のPRも検討すること。

公職選挙法により、議員が、選挙区内の人や団体に対し、年賀状等の挨拶を出すことは禁止されています。区民の皆様への御理解をお願いいたします。

委員会会議録 速報版をチェック!
文京区議会 速報版 検索
会議録の「速報版」を、各委員会開催日から3週間程度で文京区議会ホームページに掲載しています。